

ときわの風

2009.7.31

vol.9

発行：常磐大学同窓会
編集：常磐大学同窓会事務局
水戸市見和1丁目430-1（常磐大学内）
電話029-232-2511（代）

WIND OF TOKIWA

E-mail dosokai@tokiwa.ac.jp

URL http://www.tokiwa.ac.jp/~dosokai/



2009年度常磐大学同窓会総会
および懇談会が、6月13日（土）に常磐大学で開催されました。今年は昨年度開催した同窓会館、一昨年度に開催したホテルとは違い、母校での開催とあって一味違う同窓会となりました。

総会の開会に伴い、池田正則会長より「大学は大学内だけではなく、生涯学習に関わるような変革の時期にきています。母校にどんな貢献ができるか、皆様と一緒に考えたい。」との挨拶があり、議長指名、事業報告、決算・監査報告、入会状況報告、役員選任報告がなされました。続いて、2009年度の事業計画案および、予算案については満場一致の同意で可決され、総会は閉会しました。

2009年度

常磐大学同窓会総会・懇談会開催

懇談会では、学校法人常磐大学常任理事の竹中治利先生より、開学100周年を迎えた常磐の歴史についてお話しいただきました。また、法人が設置する高校、短大、大学、大学院の卒業生を対象としたホームカミングデーの企画およびぜひ参加いただきたい旨のお話がありました。そして、コミュニケーション振興学部

長の井上繁先生の発声による乾杯の後、ご臨席くださいました石原巨先生よりご挨拶をいただきました。昨年、明治神宮野球大会に出場した野球部の応援模様を観ながら歓談は続き、最後は全員で写真撮影、校歌斉唱をし、西野光範副会長の三本締めにて閉会しました。

今回ご参加いただけなかった方々



挨拶をする池田正則会長



にも、ときわ祭（学園祭）やホームカミングデーに足をお運びいただき、これまでの学校法人常磐大学の歩みを振り返りながら100周年のお祝いを供にすると同時に、現在の大学の雰囲気を感じていただければと思います。

2008年度 常磐大学同窓会事業報告

- 2008年度常磐大学同窓会総会、懇談会の開催
 - 開催日：2008年6月14日（土）
 - 場所：常磐大学同窓会館
 - 出席者：56名
 - 主な議案等：
 - 【報告】2007年度事業報告・決算報告、入会状況、役員選任
 - 【議案】2008年度事業計画・予算案審議
 - ※総会終了後、懇談会を開催
- 幹事会の開催
 - 実施時期および主な議案等：
 - 5月 2007年度事業報告、2007年度決算について 等
 - 8月 募金活動に係る業務協力について
 - 11月 2008年度総会報告、学生支援事業報告
 - 3月 2008年度事業計画、2008年度予算について 等
- 学生支援事業
 - 学園祭への援助金（2008年10月）
 - 大学硬式野球部の関東大会出場祝い金及び全国大会出場に係る支援（2008年11・12月）
 - 同窓会長賞・記念品授与（品名：電子辞書、2009年3月）
 - 同窓会長奨励賞記念品授与（品名：高級ボールペン、2009年3月）
- 会員への大学情報の発信
 - 時期：第7号（7月31日発行）、第8号（1月31日発行）
 - 内容：会報「ときわの風」を発行し、会員へ送付
- 常磐大学同窓会ホームページの維持および管理
 - 時期：随時更新
 - 内容：総会開催模様掲載、異動情報受付 等
- 卒業生の個人情報管理
 - 時期：随時更新
 - 管理情報：氏名、学籍番号、住所、電話番号、勤務先、ゼミナール、サークル等以上

2008年度 常磐大学同窓会決算書

収入の部					(単位：円)	
項目	決算額	予算額	差異額	備考		
会費収入	13,760,000	14,600,000	△ 840,000	新入会員 688名(新卒682名+既卒6名)		
事業収入	113,500	140,000	△ 26,500	総会等参加費(56名)、託児室利用料		
雑収入	163,433	250,000	△ 86,567	預金利息等		
積立金等運用収入	502,430	350,000	152,430	積立金等の運用に伴う利息		
小計	14,539,363	15,340,000	△ 800,637			
前年度	現預金 45,656,119	25,656,119	20,000,000	定期預金 35,000千円を含む		
繰越金	50,000,000	70,000,000	△ 20,000,000	リソース社債 30,000千円/日本生命社債 20,000千円		
前年度繰越金	95,656,119	95,656,119	0			
合計	110,195,482	110,996,119	△ 800,637			
支出の部					(単位：円)	
項目	決算額	予算額	差異額	備考		
人件費支出	0	20,000	△ 20,000	総会託児室アルバイト代		
消耗品費支出	37,350	166,000	△ 128,650	印刷用紙、総会関係消耗品等		
交通費支出	38,140	85,000	△ 46,860	総会来賓者、幹事会出席者(学外幹事)等の交通費		
慶弔費支出	0	100,000	△ 100,000	旧教職員への逝去に伴う香典等		
通信費支出	1,748,915	2,092,000	△ 343,085	総会案内・会報等 郵送料		
印刷費支出	666,742	747,000	△ 80,258	総会案内・会報等 印刷費		
会議費支出	165,802	382,000	△ 216,198	総会・幹事会等 会議費		
渉外費支出	6,000	20,000	△ 14,000	会報原稿執筆謝礼		
業務委託費支出	187,363	196,000	△ 8,637	発送物(会報等)袋詰め作業等 委託費		
雑費支出	3,255	10,000	△ 6,745	振込手数料		
支援事業費支出	919,430	1,500,000	△ 580,570	大学硬式野球部の関東大会・全国大会出場に係る支援、学園祭援助、同窓会賞状・記念品等		
報酬手数料支出	0	0	0			
小計	3,772,997	5,318,000	△ 1,545,003			
次年度	現預金 36,546,185	35,678,119	868,066			
繰越金	69,876,300	70,000,000	△ 123,700	GE社債 49,876千円/日本生命社債 20,000千円		
次年度繰越金	106,422,485	105,678,119	744,366			
合計	110,195,482	110,996,119	△ 800,637			

2009年度 常磐大学同窓会事業計画

月	事業内容
4	
5	幹事会（前年度決算報告、前年度事業報告）
6	総会
7	同窓会会報（第9号）発送
8	
9	
10	幹事会 学生支援事業（学園祭援助）
11	
12	
1	
2	同窓会会報（第10号）発送
3	幹事会（次年度予算案承認、次年度事業計画案承認） 同窓会会長賞授与

その他

- 1) 学生支援事業（在学生表彰）
- 2) 卒業生の個人情報管理
- 3) 常磐大学同窓会ホームページ維持・管理
- 4) 同窓会支部設立促進活動

(補足)

1. 同窓会会報には、総会の議決内容・報告内容を掲載する。

2009年度 常磐大学同窓会予算書

収入の部					(単位：円)	
項目	本年度予算額	前年度予算額	差異額	備考		
会費収入	11,800,000	14,600,000	△ 2,800,000	2009年度入会者(新卒585名+既卒5名×20,000円)		
事業収入	140,000	140,000	0	懇談会会費収入(70名×2,000円)		
雑収入	100,000	250,000	△ 150,000	預金利息等		
積立金等運用収入	680,800	350,000	330,800			
小計	12,720,800	15,340,000	△ 2,619,200			
前年度	現預金 36,546,185	25,656,119	10,890,066			
繰越金	69,876,300	70,000,000	△ 123,700	日本生命社債、GE+1ビバコ-レーション社債		
小計	106,422,485	95,656,119	10,766,366			
合計	119,143,285	110,996,119	8,147,166			
支出の部					(単位：円)	
項目	本年度予算額	前年度予算額	差異額	備考		
人件費支出	10,000	20,000	△ 10,000	総会補助等		
消耗品費支出	166,000	166,000	0	印刷用紙、印刷機消耗品、総会関係等		
交通費支出	85,000	85,000	0	幹事会出席幹事交通費等		
慶弔費支出	100,000	100,000	0	慶弔関係		
通信費支出	2,226,000	2,092,000	134,000	総会通知、会報送付等		
印刷費支出	772,000	747,000	25,000	会報、封筒印刷等		
会議費支出	383,000	382,000	1,000	総会、幹事会等		
渉外費支出	20,000	20,000	0	会報原稿執筆謝礼、取材先土産等		
業務委託費支出	356,000	196,000	160,000	発送物袋詰め作業、卒業生データ整理等		
雑費支出	10,000	10,000	0	振込手数料等		
支援事業費支出	1,500,000	1,500,000	0	学生支援事業、支部運営補助等		
小計	5,628,000	5,318,000	310,000			
次年度	現預金 43,638,985	35,678,119	7,960,866			
繰越金	69,876,300	70,000,000	△ 123,700	日本生命社債、GE+1ビバコ-レーション社債		
小計	113,515,285	105,678,119	7,837,166			
合計	119,143,285	110,996,119	8,147,166			

2008年度 体育会活動報告(秋季)

バドミントン部

部長：粕谷 雄二
部員数：25名

○関東大学バドミントン秋季リーグ戦
男子5部(6部中5部)

- 常磐大学 2-13 上智大学
- 常磐大学 2-13 城西大学
- 常磐大学 2-13 中央学院大学
- 常磐大学 3-12 順天堂大学
- 常磐大学 5-10 桜美林大学
- 2勝3敗 4位 5部残留

○関東学生バドミントン新人選手権大会
1回戦
常磐大学 2-1 武蔵大学
2回戦
常磐大学 1-2 専修大学
敗退

○関東大学バドミントン秋季リーグ女子
5部(6部中5部)

- 常磐大学 3-12 上智大学
- 常磐大学 2-13 流通経済大学
- 常磐大学 2-13 順天堂大学
- 常磐大学 0-3 立正大学
- 常磐大学 0-5 国際医療福祉大学
- 1勝4敗 5位 5部残留

○平成20年度水戸市長杯バドミントン大会
個人戦の部 レクリエーション女子ダブルス
上松 沙穂理・川上 久美子 3位入賞

男子バスケットボール部

部長：岡嶋 宏明
部員数：20名

○関東大学バスケットボールリーグ戦
5部(5部中5部)

- 常磐大学 81-84 中央学院大学

弓道部

部長：佐藤 環
部員数：20名(大学18名 短大2名)

- 常磐大学 90-72 淑徳大学
- 常磐大学 93-66 麗澤大学
- 常磐大学 88-66 東洋学院大学
- 常磐大学 70-125 流通経済大学
- 常磐大学 78-69 県立医療福祉大学
- 4勝2敗3位

○関東学生弓道選手権大会秋季リーグ
3部(3部中3部)

△男子団体戦
第一戦
常磐大学 51中対77中 国際医療福祉大学

- 第二戦
常磐大学 59中対71中 白鷗大学
- 第三戦
常磐大学 52中対71中 帝京大学
- 0勝3敗

○関東学生弓道選手権大会秋季リーグ
2部(3部中2部)

- △女子団体戦
第一戦
常磐大学 25中対30中 群馬大学
- 第二戦
常磐大学 24中対27中 帝京大学理工学部
- 第三戦
常磐大学 18中対25中 白鷗大学
- 0勝3敗

○入れ替え戦
常磐大学 22中対29中 流通経済大学
3部降格

※上記3部以外にも体育会各部署活動しています。応援よろしくお祈りします。

大学を育てられた卒業生の方々へ

MESSAGE

常磐大学卒業生の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。人間科学部の森です。私が常磐大学に赴任しましたのは、1991年でした。当時の常磐大学は、開学8年目の立ち上げの時代がありました。人間科学部だけしかなく、0棟もまだ建築中だったと記憶しています。それが今や、総数二千数百の学生をかかえ、ふさわしい設備を備えた三学部からなる大学へと成長したのです。

当初は決して大きくはなかった常磐大学は、在学生たちを核とした、そして他の多くの方々も関係した、諸活動の積み重ねによってこそ、ここまで発展できたと言えるでしょう。こうした過程を、幸運にも共有できた者として、一つの教育組織を育てるのは、結局は、

一人一人の多様な活動だけであるという事実、改めて感じ入るし、だいです。

教員である私ですらそう思います。ですから、開学初期の卒業生たちを筆頭に、新学部や新学科の設立初期の在学生、そしてほとんどの卒業生の方々は、常磐大学の発展に自らも貢献してきたことに、少なからぬ自負心や感慨をお持ちになつておられることだと思います(そう感じられていないかたは、もっとそう感じてください)。これは、規模が大きく、伝統も確立(固定)されている大学にはない特質だと思います。

さらに、常磐大学の卒業生の多くの方々は、水戸市や茨城県を中心に生活の根を下ろし、活躍をされております。常磐大学という存



人間科学部 准教授 森 弘一 先生
筑波大学大学院歴史・人類学研究科博士課程単位取得退学。専門：ヨーロッパ史。

在を、日常の具体的な出来事や人間関係の中で、常に感じておられることでしょうか。そして、常磐大学がこれからどう変遷していくのかを、注目されておられることと思います。

では、こうした卒業生たちの視線に対し、私は何と答えることができるのでしょうか。皆様もご承知のとおり、全国の少なからぬ大学は、常磐大学同様、厳しい状況に立たされています。様々な議論が交わされていますが、難問解決の具体的な方策を見つめるのは難しいです。私としては、平凡かもしれませんが、まずは長期的視野で考えるように心がけたいと

思っています。なぜなら、入学し卒業していく学生たちの多様な活動を、一本につなぐことができるのは、常に大学にいる教職員だけだからです。この心がけが、卒業生の皆様と、皆様が生活している地域への、大学の恩返しの一助となれば幸いです。

卒業生の皆様、今後ともこれまで同様のご活躍をされますことを祈念いたします。

同窓会長賞受賞者について

2008年度

同窓会長賞受賞者

常磐大学同窓会設立20周年記念事業として設立された常磐大学同窓会「会長賞」の第2回表彰式が2009年3月20日卒業式終了後に執り行われ、池田正則会長より賞状と記念品(電子辞書)が贈呈されました。

同窓会「会長賞」は、在学中の諸活動で、顕著な成績や成果を上げた個人や団体に対して賞を授与することにより、在学生の諸活動の活性化を支援し、本会および本会の活動に対する認知度、理解度の向上を図ることを目的として創設されました。

また2009年3月13日には常磐大学「学長奨励賞」受賞者に対し、同窓会より記念品として特製ボールペンが贈呈されました。

同窓会「会長賞」の受賞者は次の方々です。

【学部学業成績最優秀者】

- 人間科学部 心理教育学科 環 望華さん
- 国際学部 英米語学科 飯岡 祐美恵さん
- コミュニケーション振興学部 ヒューマンサービス学科 海老沼 広美さん

【その他】

- 硬式野球部 (第4回関東地区大学野球選手権大会進優勝・第39回明治神宮野球大会ベスト8) 野球大会ベスト8) 国際学部 英米語学科 川又 友美さん・富田麻友美さん (森田杯・英文毎日杯「ペア」で紹介する日本文化プレゼンコンテスト) 優勝)

学校法人常磐大学開学100周年記念ホームカミングデー開催!

学校法人常磐大学は、2009年に開学100周年を迎えます。これを記念して2009年11月22日(日)に、「時を超え、世代を超えて、つながる常磐の輪」をキャッチフレーズに、大学をはじめ、大学院、短期大学および高等

学校の全卒業生を対象(家族等同伴可)としたホームカミングデーを開催します。卒業生や教員によるミニコンサートなどの様々な企画を用意しています。詳細については、「学校法人常磐大学開学100周年記念ホームカミングデーのご案内」の文書または常磐大学のホームページにてご確認ください、お誘いあわせの上、ご参加ください。

結婚された方

岩田 陽功さん「人間科学部18期」

おくやみ

岩崎 宏之先生 (享年72歳) 元「コミュニケーション学部教授」

編集後記

学校法人常磐大学は今年で開学100周年を迎え、多くの記念事業が取り組まれている。偶然にも今年には私にとって生誕30周年の年であり、30周年記念事業を展開しているところである。既に30周年記念式典は厳かに執り行われ、「老後準備室」や「おっさん」

と呼ばれても動じない対策課」の設置など、これからの30年生き抜くに必要な準備を整えている。また、記念事業の一環として、今夏の6日間を使い、自転車で約700kmを移動する旅行の計画もしている。実行していれば、この会報が同窓生へ届く頃には達成していることだろう。無事を祈らせてあげられないのが残念である。(池上)